

協力

56

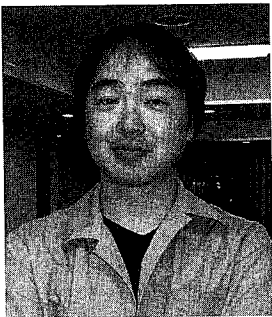


伝道団体連絡協議会

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-1 OCC 614号室
Tel. 03-3291-5035
www.gospeljapan.com/dd/

FRONT ESSAY

祈りによる 協力



伝道団体連絡協議会 会計

岸田 悟

あなたがたも祈りによって、私たちを助けて協力してください。それは、多くの人々の祈りにより私たちに与えられた恵みについて、多くの人々が感謝をささげるようになるためです。(II コリント 1:11)

クリスチャンの間では「お祈りしていますよ」と言って相手を励ますことがあります。挨拶代わりに気軽に用いられることもあります。祈りによって一つになり、助け合い、命が救われることもあります。

パウロはアジア州で死を覚悟するほどの危険にあい、その中から神によって救い出されたという経験を語っています。パウロは神の救いの背後に、彼のことを愛して、無事を祈ってくれている兄弟姉妹たちの存在を感じたことでしょう。

私は4年ほどケニア共和国で奉仕をしていました。危険から守られたことも何度かありました。難民キャンプを一人で歩いていたときに、酔った難民二人にからまれ、羽交い絞めにされたときや、夜道を運転していて、突然カバが道の真ん中にいるのに気づいて、急ブレーキでスピンしながら止まったときや、家の前で何度も銃声が聞こえ、眠れなかった夜には、日本で祈ってくださった人たちの存在を強く感じました。祈りが私を守ってくれたのです。

みことばは、祈りが祝福をもたらすことも教えています。パウロは、「多くの人々の祈りにより」自分たちに恵みが与えられたことを証しています。遠く離れていても、物理的にいっしょに仕事ができなかったとしても、祈りによって協力し、助け合い、祝福を送ることができるのです。

お互いのために祈り合うことは、クリスチャンに与えられている大きな特権です。祈り合うことによって、お互いに成長することができるからです。相手が祝福されたとき、それを自分のことのように喜び合い、心から神様に感謝できるようなお互いでありたいですね。

日本には、教会に仕え、イエス様の働きのために奉仕をするたくさんの伝道団体があることを感謝します。お互いのことをもっとよく知り合い、ともに祈り合う。イエス様はそんな温かい協力関係を喜んでくださいます。祈りから始まる新しい希望がぎゅとあります。日本における宣教の働きが、様々な分野でますます祝福され、前進していくことを信じて祈りましょう。

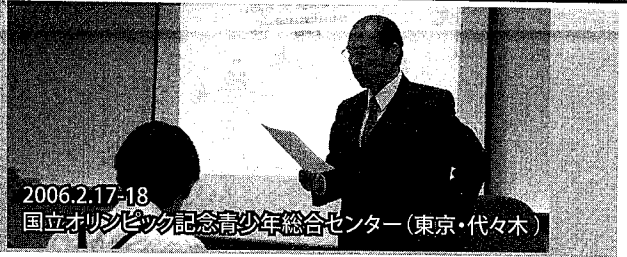
2005年度 研修会報告

伝道団体連絡協議会 副会長研修会担当

浅見 鶴蔵

2006.2.17-18

国立オリンピック記念青少年総合センター(東京・代々木)



参加者は、総動員伝道=3名、日本聖書協会=1名、いのちのこば社=2名、小さないのちを守る会=1名、お茶の水クリスチャン・センター1名、太平洋放送協会=2名、合計6団体10名でした。国際ナビゲーターとブリッジス・フォー・ピースの2団体は風邪のため、また、特別参加予定のGMCは都合で参加できませんでした。

2月17日(金)午後3時定刻通り、浅見の司会で始まり、開会礼拝を姫井会長のメッセージをもってプログラムが進行されました。

<研修1>は岡田兄の司会で「加盟団体のホームページの紹介」の現状をスクリーンを見ながら解説を加えて見ることができました。

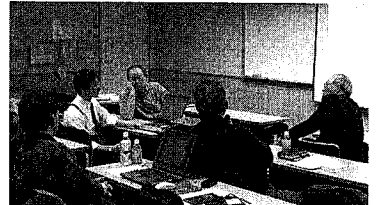
夕食後の<研修2>では、初心者クラス(入門編)は伊東兄(PBA)の指導のもとで、「インターネットとは」「インターネットを利用するとは」の解説がなされ、また、「誰が、誰に、何を、どうして伝えるのか」を明確に目的を持って伝える、という基本を教えてくださいました。7項目のA~Gのアンケートに各自が答えたものに対して、一人一人に良きアドバイスをしてくださり、時間も忘れて30分以上オーバーしましたが大変良い学びができました。ホームページを開設する方法なども学び、2時間半が大変短く感じました。

経験者クラス(熟練組)では、ベテランの植杉兄(いのちのこば社)の指導のもと、参加者は「ホームページを活用して、さらに改良、更新する方法」というテーマについて質疑応答に集中し、熱がこもり、このクラスも30分以上時間を延長しました。

その夜のことですが、お茶の水クリスチャン・センターの岸田先生は、もう遅いのでお見えにならないかと思っていましたが、同センターでの夜の集会「フライデーナイト」の後片付けを済ませてから、深夜12時前に見えました。ほっとし、感動を覚えました。

2日目、<研修3>は、「伝団協のホームページの今後の活用法、昨日学んだ課題等についての質疑応答、今までになかった盛り上がりでした。大変良い機会でした。閉会礼拝をもって終了し、昼食後、自由解散としました。

今回の研修会は、費用も、場所(施設)も、大変良かったと思います。参加団体が少ないのが残念でしたが、12の団体から「都合がつかず、申し訳ありません」と連絡をいただきました。今後も定期的に、このような研修会を持ちたいと願わされた二日間でした。皆様のお祈り、ありがとうございました。



お互いの団体のホームページの特徴を理解していく参加者



「何としてでもホームページを立ち上げたい」という意欲にみなぎった初心者クラス



所属団体のホームページの課題などを検討する経験者クラス



News Flash 加盟団体の近況報告・祈りの課題など

ニュースフラッシュ

お茶の水クリスチャン・センター

2月再編の新理事7名の新体制となります。伝道部は、フライデーナイト、聖書、祈りと讃美の大小9集会を設けます。貸室利用や新研修部も備え、信徒セミナーが始まりました。

教会インフォメーションサービス

去る2月20日(月)、CISセミナーを“CISのデータに聞く日本の教会の現状・対策”というテーマでお茶の水クリスチャン・センター(OCC)で行ないました。4月から今年の年次集計の準備を始めます。日本の教会の前進に役立つ働きを進めていけるように、お祈りください。

近畿放送伝道協力会

組織としての世代交代に向けて次世代を担う中堅の先生方へ移行すべく働きを進めております。今年11月21日～23日に「2006近畿宣教教会会議」を開きます。

高校生聖書伝道協会 (Hi-b.a.)

4月から西船橋キリスト教会牧師・中台孝雄師が代表役員になります。スタッフ人事の変動もありますが、なおいっそう高校生伝道に進んでいきます。

J T J 宣教神学校

近年、数年前までは想像もできなかった凶悪犯罪が、あらゆる年齢層で多発しています。今こそ、「愛」が求められる時が来ました。献身者がひとりでも多く起こされますように!!

全日本リバイバルミッション

今年9月28日(木)～10月1日(日)、香川県綾歌郡宇多津町のユープラザうたづ・ハーモニーホールにておいて「四国リバイバルミッション 2006」を開催致します。四国の全ての教会が祝福され、多くの方々の救いの時となりますようにお祈り下さい。

日本伝道者協力会

4月6日(木)10時～16時、OCCにある聖協団ホールで、春の1日セミナーを開催します。テーマは、聖書は日本人の死生観、心情にどう答えているか。講師は藤井圭子師、山口昇師。

太平洋放送協会

4月に日野原重明先生と星野富弘さんの対談を行います。その様子は6月に、TV「ライブ・ライン」ラジオ「世の光」で放送予定です。多くの方に見て聞いていただけますように!

日本キャンパスクルセード

いよいよ3月には三鷹学生センターが完成します。2015年までに全国47都道府県にキャンパスミニストリーのワーカーが配置されるビジョンを持って進んでいます。

日本キリスト伝道会

第37回日本伝道の幻を語る会は、東京神学大学の棚村重行先生と日本同盟基督教団西大寺基督教会の赤江弘之先生を主講師に迎え8月21日～23日に開催します。乞う祈禱。

日本国際飢餓対策機構

パキスタン地震の緊急援助のため12月に2人の医療関係の日本人スタッフを2週間派遣しました。また、2月に新たに、エチオピアに高橋、青山姉が3年の任期で派遣されました。

日本聖書協会

連休の5/3(水)～5日(金)ホテルニューオータニにて、「今、聖書を問う」というテーマのもと「国際聖書フォーラム2006」を開催いたします。

パラビジョン

創立当時(23年前)に制作した子ども讃美歌のカセットをネットの伝道番組に使いたいというお申し出を最近いただきました。主のお導きは時と人の思いを遙かに超えて……。

福音主義医療関係者協議会

サマーキャンプを計画しています。8月14日(月)～17日(木)大阪国際ユースホステルで行います。保健医療福祉関係者およびその学生の参加を待っています。

●上記以外の加盟団体

アジアアクセス
いのちのことば社
いのちの水計画
キリスト者学生会
クリスチャン文書伝道団(CLC)
国際ナビゲーター
こころの友伝道全国連合会
新生宣教団
総動員伝道
小さないのちを守る会
日本キリスト宣教会

日本ミッション
ハーベスト・タイム・ミニストリー
光のミッション
ブリッジス・フォー・ピース
ビー・ジャパン
マザーズ・カウンセリング・センター
ミクタム・レコード
ワールド・ビジョン・ジャパン

<五十音順 以上33団体>

●伝道団体連絡協議会とは

キリスト教会には大きく分けて2つの分野があります。キリストの十字架の血によって罪赦された人々の集まりとしての「教会」と、クリスチャンになった者たちがそれぞれの使命をもって専門的な分野で伝道活動、福祉活動などを行っている「伝道団体」です。この2つはともに協力し合って神の福音を伝え、神の国の拡大に努めています。教会と伝道団体はともに助け合う必要があります。伝道団体がバラバラに活動していたのでは教会にとって協力しにくいし、伝道団体相互にとつても力を欠くこととなります。そこで連絡のために一つになろうと「伝道団体連絡協議会」が生まれました。

Topic

ご存知ですか?

伝道団体連絡協議会のホームページがあります

www.gospeljapan.com/dd/

伝道団体連絡協議会のホームページでは、各加盟団体の働きの紹介や、イベント情報などを掲載しています。

また、各団体のホームページにリンクしていますが、まだホームページをお持ちでない団体の情報も、こちらに掲載できます。ぜひ、ご活用ください。

このホームページを、私たちは今後どのように活用していけばよいのか、どんな可能性があるのか、ぜひ、皆さんのアイデアをお寄せください。



▼ご意見・ご要望は
こちらまでどうぞ
sodojin@ybb.ne.jp

日本をキリストへ
伝道団体連絡協議会

教会の伝道活動を広げるために「伝道団体」があります。
1つの教会では難しい、あるいは専門的な知識や経験を必要とする働きのために
教会を補佐する団体、それが 伝道団体です。
それには文芸、テレビなどの媒体を専門とする団体や学生、ビジネスマンなど
対象別の団体など多くの種類の団体があります。

各団体の働きをご紹介します。
団体でホームページを持っているものは団体名がわかりやすくなっています。
そこをクリックしていただくとその団体のホームページに移動します。
伝道団体を利用してください。伝道団体を ご支援ください、お祈りください。

伝道団体連絡協議会からのお知らせ

加盟団体一覧

児童	伝道
学生・若者	お茶の水クリスチャン・センター
キリスト者学生	こころの友が育む福音会
善光寺伝道協議会	全日本クリスチャン・センター
日本ペンパ・クリセード・フォー・クライスト	純粋伝道団
ニュース・タイムズ・アシスト	日本キリスト上院教会
ビジネスマン・社会人	日本キリスト伝道会
国際スピリチュアリティ	日本伝道委員会
医療・盲人	福音
内外外国人ミッション	日本伝道協議会
福音工務院福音伝道協議会	文書・印刷
中国人伝道	いのちのこぼれ伝道グループ
いのちの水・祈禱	クリスチャン文書伝道会
神学校	部会連合
IT伝道センター	報道・メディア
カウンスリング	全米福音伝道協議会
小さないのちを守る会	カーベスト・タイム・ミニストリーズ
メソヂヤン・カウンスリングセンター	淀橋福音伝道協議会
医療福祉	音楽
日本聖書院社会福祉	ミラクルレコード
ワールド・ビジョン・ジャパン	視察実
クリスチャン・フォー・ビジネス	日本キリスト
教会成長	教会情報
アジアアカデミー	教会インフォメーションサービス

伝道団体連絡協議会
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-10C814 事務局員伝道内

公告

下記の通り、
伝道団体連絡協議会年次総会を
開催いたします。

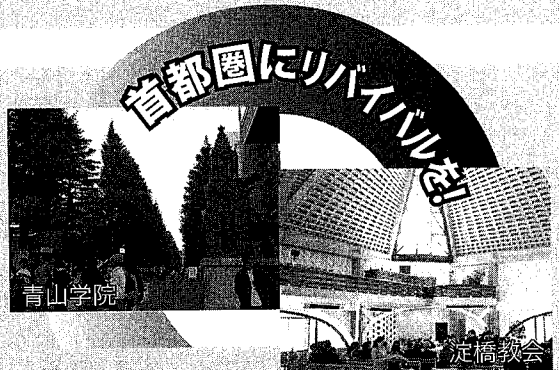
日時

2006年4月24日(月) 午後2時～4時

場所

お茶の水クリスチャン・センター415号室

※やむを得ず出席できない団体は、
委任状の提出をお願いします。



首都圏キリスト教大会

2006年5月12日(金)～14日(日)

講師 クリストファー・サン師

内田みづえ師、岸 義紘師

5/12 …… 淀橋教会(東京都新宿区)

5/13,14… 青山学院講堂(東京都渋谷区)

主催: 首都圏キリスト教大会実行委員会

TEL/FAX 03-3291-5045

『協力』56号

発行日: 2006年3月17日

発行所: 伝道団体連絡協議会 郵便番号101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル 614号室
TEL.03-3291-5035 FAX.03-3291-5266 www.gospeljapan.com/dd/ sodojin@ybb.ne.jp

発行者: 姫井雅夫